2021/01/15

出典:2006成蹊大

満点:20点 / 目標:15点

以下のxの方程式について,次の問に答えよ.

$$|x^2-2|x|-3<0\cdots(1)$$

$$ax^2 - x - a^2x + a > 0 \cdots (2)$$

- 1. 方程式 (1) を解け.
- 2. 方程式 (1), (2) を連立して解け. ただし, a>0 とする.

解答・解説(2021/01/22)

きっちり場合分けして解く連立不等式の問題です. 難しかったですね. 数直線を使った大小比較は基本中の基本なので, 必ず身につけましょう.

なお, 黄チャートのp58(例題34), p59(共通範囲と合わせた範囲の違い), p153(例題100)が参考になるので, 確認しておいてください.

- 絶対値は中身の符号で場合分け
- 文字を含んだ2次不等式は、大小関係を考える

/15 数和改

 $\int x^2 - 2|x| - 3 < 0 \quad \dots \quad 0$ $\int x^2 - x - x^2 x + a > 0 \quad \dots \quad \infty$

- (1) (=) 11Z.
 - (1) スミののとき (x = x をおう パー2x-3 < 0 これを解いて - | < 2 < 3 工場的にの条件より 0 ≤ x < 3

 - {>x>{-,50元35@甲の115,11)
 - - (1) 点くの するれち | くののとき、
 ②の解は ×く点、のくかとある。
 ①と②の共通発回は、のとろの大小
 関係による定する。

- (B) $3 \le a \propto c^{\frac{1}{2}}$ Oteoate (B) $3 \le a \propto c^{\frac{1}{2}}$ Oteoate (B) $3 \le a \propto c^{\frac{1}{2}}$ Oteoate (B) $3 \le a \propto c^{\frac{1}{2}}$
- (1) $\frac{1}{\alpha} = \alpha$ at $\frac{1}{\alpha} = \alpha$ at $\frac{1}{\alpha} = \alpha$.

 (2) $\frac{1}{\alpha} = \alpha$ at $\frac{1}{\alpha} = \alpha$.

 (3) $\frac{1}{\alpha} = \alpha$ at $\frac{1}{\alpha} = \alpha$.

 (1) $\frac{1}{\alpha} = \alpha$ at $\frac{1}{\alpha} = \alpha$.

 (2) $\frac{1}{\alpha} = \alpha$ at $\frac{1}{\alpha} = \alpha$.
- (iii) 古〉a 可知了 Ocaclatt,
 ②a解证 xca,立cx とるる。
 ①ta中延期回证、立と3a大小即证に
 正订度等る。
 - (A) \$\frac{1}{a} < 3 \text{ TB-HT} \frac{1}{3} < a < 1 a < \frac{1}{a} <